



長野吉田高校進路室だより

1, 2年生版
— 懇談会号 —
2020年12月発行

◎保護者の皆さま、ご多忙の中懇談会にお越しいただきありがとうございます。

現役合格のために必要なこと

ちょうど一年前のこの時期に「大学入試英語成績提供システム」の導入が延期され、「共通テストの記述式問題」の見送りが発表されました。あれから一年が経ち、現3年生は入試制度の混乱と錯綜を経て、いよいよ来月、初の「大学入学共通テスト」に臨みます。

例年、本校ではほとんどの生徒が大学進学を希望しており、第1志望の多くが国公立大学です。1年後、または2年後の受験に向けて、1・2年時から必要なことは何でしょうか。（一部これまでの進路室だよりからの抜粋を含みます。）

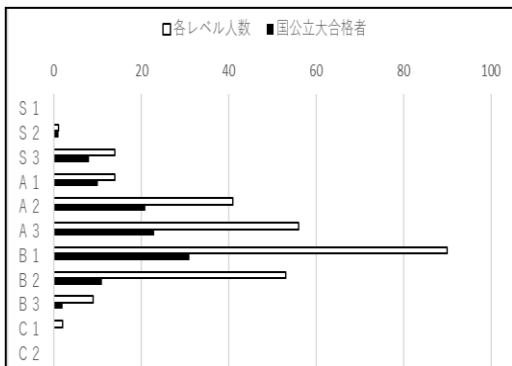
1, 2年次の基礎学力は大学合格に直結する

これまでも学習時間と学力は明確に比例することを示してきました。けれど、皆さんは「1, 2年生の学力は受験とは関係ない」とか、「受験勉強さえ始めれば成績は伸びる」などと勘違いしてはいないでしょうか？今回は基礎学力と受験学力の関係を伝えようと思います。

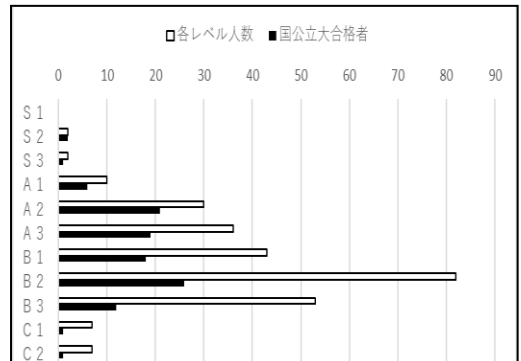
下図は、昨年度卒業生のスタディーサポート（英数国）の結果です。（□はGTZ（学力到達ゾーン）の人数、■は国公立大学合格者数です。）2年次にB1以上の成績を維持していると合格率が高いこと、逆に1, 2年次にB2以上の基礎学力を身に付けないと合格はかなり難しいことがわかります。1, 2年時の学習が受験の明暗を分けたのです。

1, 2年次の地道な学習で培われる基礎学力こそが、あなたの進路希望を実現します。これから春まで4ヶ月、「基礎学力の養成」を学習目標にしてください。とくに2年生は新年を迎えると、自分が受験する大学入学共通テストまで残り1年間のカウントダウンが始まります。そのため、これからの2年3学期を「3年ゼロ学期」と呼び、1月からは本格的な受験勉強をスタートする予定です。まずは大学入試を意識して日々の学習に取り組むことから始めましょう。

<1年秋の基礎学力と国公立大合格>



<2年秋の基礎学力と国公立大合格>



初心に返れ！～SSの結果から～

9月に行われた1,2年生の第2回スタディーサポートの結果が到着したので、気になった点を触れておきます。

【平均学習時間（平日／休日）】

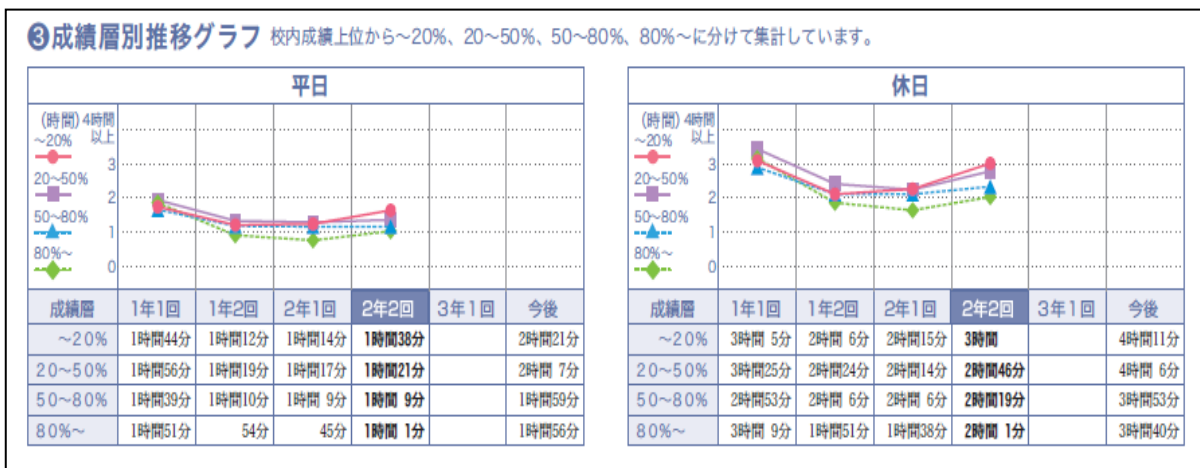
1年生	: 1時間1分/2時間9分	2年生	: 1時間16分/2時間31分
-----	---------------	-----	-----------------

・平均よりも一人ひとりが問題

1,2年生とも家庭学習時間（平均）は平日1時間超を死守しましたが、1年生は前回（1時間58分）に比べて57分減となりました。ちなみに休日は前回（3時間27分）から1時間18分減です。ところが「希望進路の項目」では、“国公立大学”希望が75.1%（前回63.4%）と上昇しています。希望は高く掲げた人が増えたのに、学習時間は減少しています。これはかなり虫がいい話ではありませんか？全国の国公立大学合格者の平均学習時間は、平日1時間33分・休日2時間24分です。みなさん吉田高生の平日の目標学習時間は2時間です。一人ひとりが学習時間を確保するように努めましょう。

・必要なのは『まず質より量』

また2年生の学習時間と成績の関係（下表）は「学習時間の多い生徒は成績も良い」という当然の結果を示しています。1年次より明確になるのは、積み重ねの差です。成績向上の条件は、まず『学習時間を増やす』こと。言うまでもなく、圧倒的な学習量に勝ることなど出来ません。学習時間を確保した上で、質（効率）を高めるのです。



◆ 「文武両道」に苦勞、でも…

SSでは、班活動に参加する生徒の54%程度が「思うように学習できていない」と回答しています。これは本校の毎年の傾向で、全国的な平均（参考値）と比較しても高い傾向が見られます。課外活動は班活動だけではありませんが、

Q. 21 部活動と学習の両立		(%)			
選択肢	今回	前回	前年	参考値	
2.部活動の影響で思うように学習できていない	54.2 ↑	52.2	53.8	31.5	
1.部活動と学習の両立ができていない	33.2 ↓	36.8	27.1	43.6	
3.部活動はしていない	12.6 ↑	9.9	17.2	24.2	

班活動を理由に学業を怠ることは容認されません。高等学校の卒業に必要な『学業』は教科学習と特別活動（HR活動・生徒会・行事）であって、任意のクラブ活動ではないのです。

「班活でつかれて授業中に寝てしまいました」などの釈明には、『あなたに班活動を続ける資格はありません』と答えるしかありません。新人戦で素晴らしい結果を残しているみなさんなら、班活動に取り組んでいるからこそ時間の有効な使い方・生み出し方ができるはずです。（スマホに興じている時間はありません。）苦しい時こそ、同じ班員同士で切磋琢磨する姿勢が求められます。

◆自分に厳しく、そして主体的であれ

文武両道は、日々のトレーニング同様に苦しいに違いありません。仮にあなたが班活動を終えて夜8時に帰宅し12時に就寝するなら、自宅での生活時間は4時間しかないことになります。そこに家庭学習2時間（学業）と夕食・入浴・休憩などの2時間程度（これも学業の必要経費）で4時間となり、テレビも見られずスマホもできません。あなたは「あなたの意志で学業以外の時間に班活動を選択した」のですから、誘惑に耐え頑張るほかありません。

①学年全体
※参考値は、国公立大（GTZ：Aレベル）合格者の回答内容の平均値です。

	生活リズム					学習時間	
	起床	出発	帰宅	就寝	帰宅～就寝	平日	休日
今回	6:27	7:31	19:16	23:55	4時間39分	1時間16分	2時間31分
前回	6:30	7:30	19:08	23:56	4時間48分	1時間7分	2時間4分
前年	6:30	7:32	19:30	23:46	4時間16分	1時間6分	1時間57分
参考値	6:12	7:12	19:18	23:36	4時間18分	1時間47分	2時間55分

◆学習時間のギャップを乗り越えるために

さて「学習時間の絶対的な不足」は、班活生に突きつけられる厳しい現実です。最大限の努力をしてもなお、全国の受験生との学習時間ギャップは残るからです。しかし部活もやりきって、さらに第一志望にも合格を果たした先輩は存在します。では、その方法とは何か？

それは班活動引退後、本格的な受験勉強のスタート時に不可欠な『基礎力』を身に付けておくこと、そのために『普段の授業を受験勉強にすること』と『勉強方法の改革をすること』です（授業中に寝るなど論外です）。いまから引退後を見据えて、英数国を中心に予習→授業→復習・課題→小テスト→定期考査を地道に反復し定着させておくこと。一方、テスト前だけの「一夜漬け勉強」＝「すぐに忘れる作業」は無意味です。

◆「受験勉強にフライングはありません」

全国には新人戦が終わると、2年生で部活動を引退する学校もあります。みなさんは、その彼らと勝負することになります。9月の時点で受験勉強の開始時期を「2年生のうちに」と回答している生徒の割合は94%です。2年生の大半は勉強を始めていますか。受験勉強のスタートは、決して早すぎることなどないのです。

Q. 11 受験勉強のスタート時期 (%)

選択肢	今回	前回	前年	参考値
5. 2年生の2学期（9月以降）	44.0↑	11.4	33.0	41.3
6. 2年生の冬休み	28.9↑	14.0	31.1	21.3
4. 2年生の夏休み	10.5↓	38.6	1.5	12.9
7. 2年生の3学期（1月以降）	10.5↓	10.7	17.6	8.9
8. 3年生になってから	2.2↓	4.0	13.9	7.5

昨年度卒業生アンケートより

◆ 1年生へのメッセージ

- ◎課題と予習復習など、毎日コツコツと勉強する習慣を身に付けておくこと。(多数)
 - ・毎年毎年、多くの人が「授業は寝ない」とか「毎日コツコツ」とか言う先輩方をみてきて、直前になって、はじめて、その先輩方と同じ後悔に気づきます。
- ◎学校を休まず、授業を大切にすること。授業に集中し、しっかりと受けて寝ないこと。(多数)
 - ・1年でやった事は1年の内に身につけて、班活を言い訳にしない
 - ・テストはその場しのぎの勉強とならないようにして、身につくように勉強した方がよい
- ◎小テスト、定期テスト、模試に向けてしっかりと勉強すること(多数)
 - ・センター試験について、まだ考えられないと思います。だからテストを一生懸命やるのが良いと思います。
- ◎とくに積み重ねの大切な教科(国数英)を頑張っておくこと。(多数)
 - ・センター出題範囲の半分以上は1年生で終わる。
- ◎苦手科目を作らないこと(多数)
 - ・英語が苦手な人には音読をおすすめします。私は音読でかなり長文がよめるようになったと思います。
 - ・英単語や古文の文法、数学の公式など基本的なことは1年生から身につけるべき
- ◎現役合格したいなら、今からやるべき。今からなら間に合う！(多数)
 - ・大学受験はまだまだ遠いし、大学受験する自分なんて想像できないと思うけれど、あつという間に来ます。本当です！！講演会の後には「勉強しよう！」と思うけど三日坊主…。なんてことにならないようにしてください。継続は大切です。

◆ 2年生へのメッセージ

- ◎早く受験勉強を始めてください。1年あればすごく伸びます。がんばってください(多数)
 - ・センター試験での目標を決め、そのためには模試でどういう結果を残すのか模試での目標を決め、そのためには日々の勉強をどうすればいいかなど、長期間、中期間、小期間での目標をきめて、それを達成出来るように努力すればいいと思います。
 - ・1年ですごく伸びるからセンター体験が低くても頑張る。でも1年ですごく伸びるのは、毎日同じことでも頑張る続けた人だけなので、気を抜くのは絶対駄目。
 - ・国数英の徹底がこの時期は大切。
- ◎苦手教科の克服を優先させるべき(多数)
 - ・国語・数学・英語は200点科目！配点高い！コツコツやるのが大切！特に英単語！
- ◎志望校や進路について考え、目標をもって勉強した方がいい
- ◎模試を大切にす。模試の復習している人は、学力が高かった
 - ・センターの過去問は10年分解く ・各教科模試ノートは必ず作った方がよい
 - ・掃除はしっかりやる、これ絶対大切。
- ◎部活で大変だとは思いますが、コツコツやっていくことが大切だと思う(多数)
 - ・班活や通学時などの移動時間も英単語を覚えた方がよい
 - ・班活を言い訳にしない。部活に本気になりすぎると痛い目に遭う。